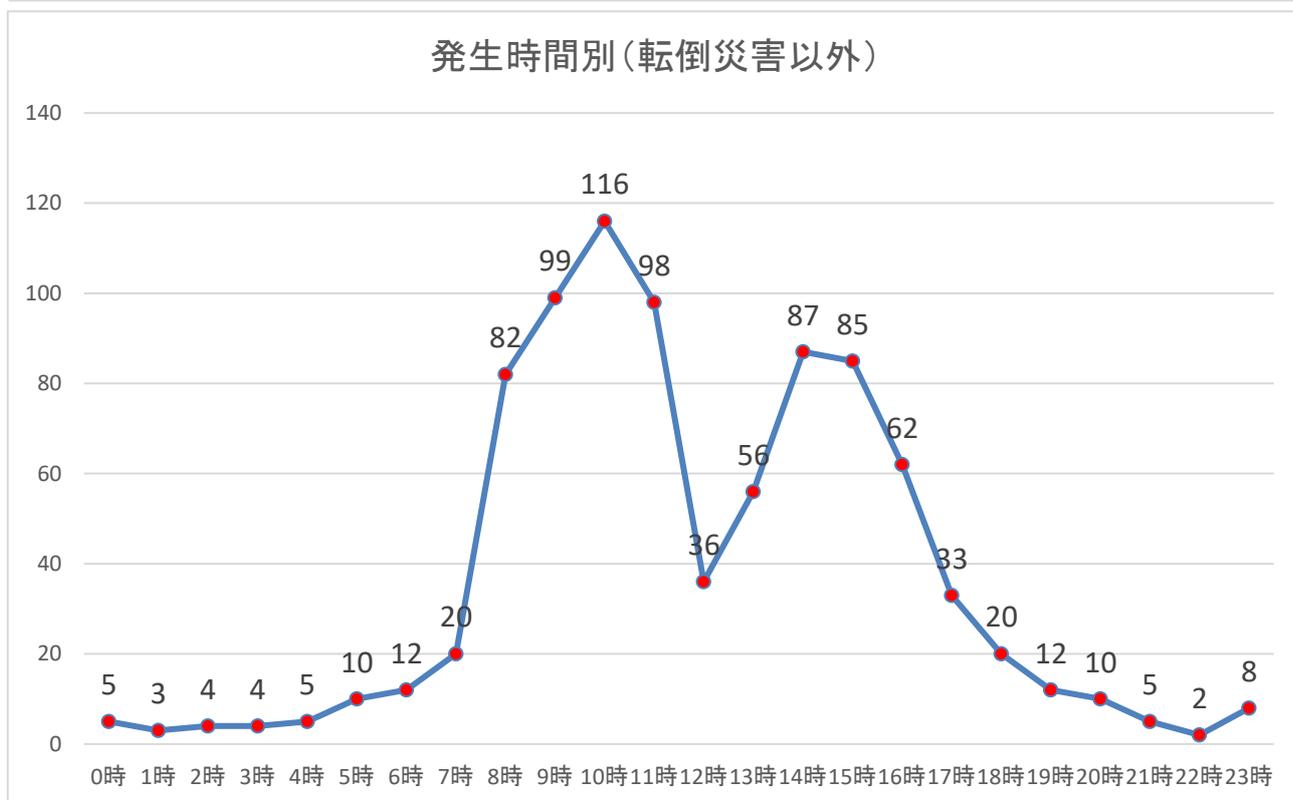
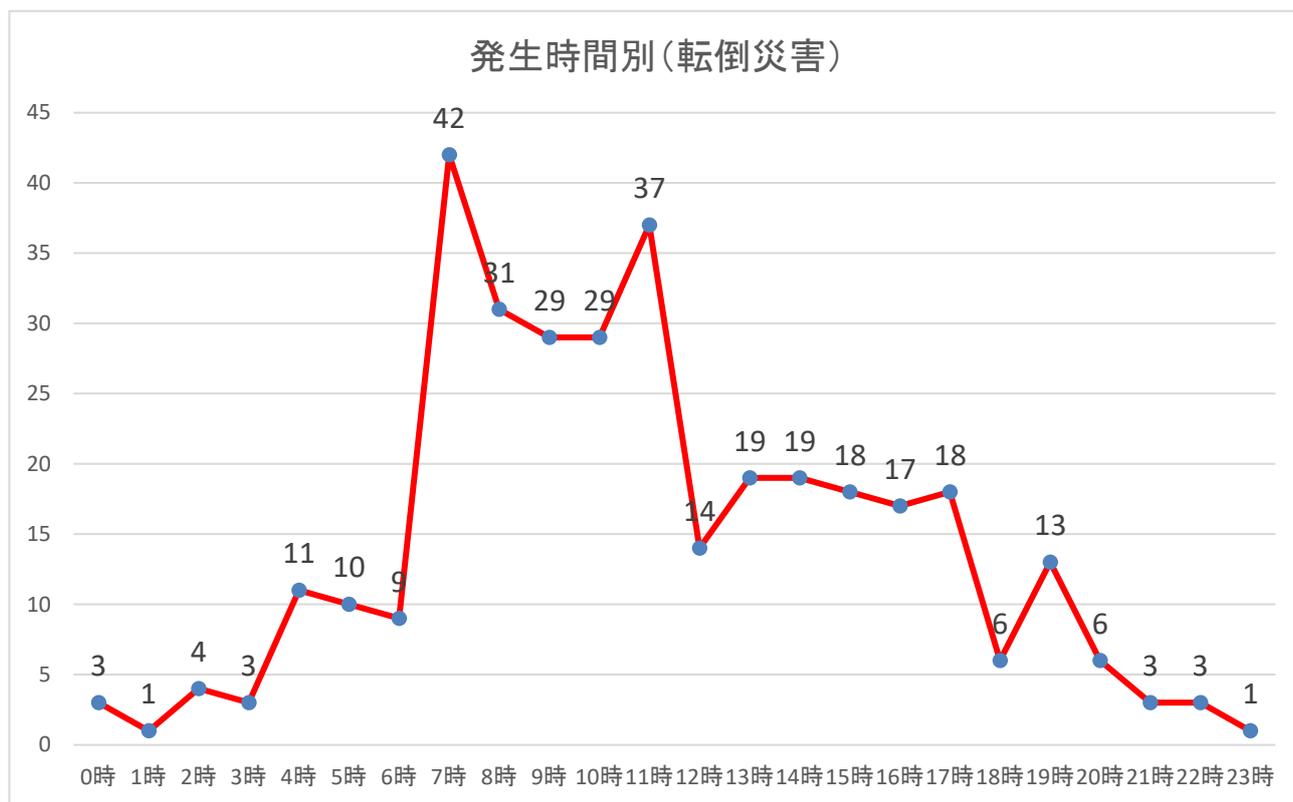


令和3年 労働災害 発生時間別推移



・折れ線グラフは令和3年に発生した1,220人の被災者のうち、上図に転倒災害被災者346人分、下図に転倒災害以外の874人分の労働災害発生時間別に表した推移グラフになります。転倒災害の発生時間は午前7時～11時の4時間において1日の約半数を占める状況にあり、特に午前7時台が最多発生時間となっています。下図の転倒災害以外では、午前10時前後や、午後2時前後に増加傾向にあるなど、転倒災害の発生しやすい時間帯が統計上把握できます。